


兼題 「薄氷」「鳥帰る」「雑詠」  
うすらいを滑りて止まぬ登校児  
ぬかる田の苦戦の跡に薄氷  
軒下に乾く野良着や鳥帰る  
山裾に残る静けさ鳥帰る  
啓蟄や童謡鳴らし収集車  
真由美 達男 祥歩 知男 耕治

令和8年度 前日にはイベントも予定! **4/19(日)**  
**飛ヶ森キャンプ場びらき** **OPEN**

令和8年度オープンに合わせた「飛ヶ森キャンプ場びらき」行事が4月19日(日)午前9時30分から開催されます。それに先立ち、前日(18日)には学びの土曜塾によるイベントウォーキングも開催されます。

キャンプ場びらき当日は、安全祈願祭の他地元団体によるイベントも予定しております。

利用については、行事終了後の午後から可能となり、今年度も11月末までオープンする予定です。また、ご利用の際は奥玉市民センターまでお申込みが必要となります。(奥玉市民センター:56-2950)



**4月の奥玉市民センター・地域の行事予定**

18日	金	9:00	学びの土曜塾～飛ヶ森キャンプ場びらきイベント～	奥玉市民センター集合
19日	土	9:30	飛ヶ森キャンプ場びらき	飛ヶ森キャンプ場
22日	水	9:00	あらたまウォーキング①移動研修～平泉地内～	奥玉市民センター集合
28日	火	13:30	奥玉老人クラブ連合会 通常総会(予定)	奥玉市民センター

卒業生シブーン。「学びの土曜塾」の参加児童十二名も卒業を迎えました。長い人生三年生から参加してくれ、当時はお母さんやお父さんから離れがたくして、お友達に励まされ、静先生(担当職員)に鍛えられながら、とてもたくましく成長しました。その姿を、まるで親戚のおばちゃんのような気持ちで見守らせていただきました。卒業おめでとう!!と、よそのお子さんには温かい気持ちで見守らせていただき、我が家も子供二人卒業と進学が重なり、いよいよこの時が来たか!と膨大な準備や出費に白目を剥きながら対応しております。子供と一緒に私もお大らかな挑戦に向かおうと決意しております。

**町老連 第28回お茶ばたきカルタ大会**  
**中日向長生会2年連続 準優勝**

2月18日一関市老人クラブ連合会千厩支部主催「第28回お茶ばたきカルタ大会」が千厩老人福祉センターを会場に開催されました。町内から8チームが参加され、奥玉地区は中日向長生会と寺花老人クラブの2チームが参加されました。

試合はトーナメント式で行われ、どの試合も接戦が繰り広げられた末、中日向長生会が優勝まで一歩及ばず2年連続準優勝に輝きました。参加の皆さん大変お疲れ様でした。(結果は次の通り。優勝:天神老友クラブ、準優勝:中日向長生会、3位:木六長生会)




みんなが主役 奥玉の地域づくり  
**おくたま市民センター**  
**奥玉地区福祉講演会** 主催:奥玉地区福祉活動推進協議会 R8.3.14  
**「南極探見500日」** 地球最古の秘境「南極」  
現地取材の貴重な体験談を聴講

奥玉地区福祉活動推進協議会(千葉幸司会長)が主催する「奥玉地区福祉講演会」が3月14日奥玉市民センターを会場に開催され、約60名の方が聴講されました。講師は岩手日報社一関支社の記者である菊池健生さん(盛岡市出身)にお越し頂き、第63次南極地域観測隊同行者として2021年10月～23年3月までの約1年5カ月間に及ぶ南極取材の様子を語って頂きました。

南極には、横須賀港より「しらせ」(南極観測船)で約40日間かけて南極の「ドームふじ観測拠点Ⅱ」に到着されたとのこと。現地では取材の他、隊員と共に作業に当たる日々を送られたそうです。私たちでも聞いたことがある「昭和基地」でも過ごされ、オーロラも見る事が出来たことや、ブリザードと呼ばれる風速37メートル(時速にすると120km/h)という、危険を伴う場面も経験されたそうです。他にも、何も無い南極で過ごすための娯楽、食事、生活環境。その他、沈まぬ太陽、野生のペンギンやアザラシ、そして空気の化石は南極にあるとされ、世界最古の「アイスコア」(筒状の氷)掘削についてもお話頂き、その採取した氷から地球の気候変動の研究を進めていることなど、想像もしたことの無い南極の話に、訪れた方は終始聞き入っておりました。最後に「南極で得た学び」として、『自然と人間は対等ではない・事故、災害を防ぐのは具体的な学び・人が持つ力の可能性の大きさ』と自身が南極の体験から学んだこととしてご紹介頂きました。



↑講師の菊池健生氏(左)と推進協会長千葉幸司氏



↑主催者より、地元農家が育てたこだわりのお米を進呈。

↑菊池さんが取材された記録集「南極探見500日」



■春(3月～5月)は、風が強く乾燥する日が多いため、火の回りが早い! 農作業などでの野焼きや焚き火から延焼するケースも。  
**山火事・野焼きに注意**

## 令和7年度健康増進研修事業 R8.3.6

今年も遠野市たかむろ水光園で昔語り民話を楽しむ会を開催

令和7年度の奥老連最後の事業として、健康増進研修事業を開催しました。今年度は昨年と同じ遠野市たかむろ水光園を会場に開催され、38名が参加しました。当日は市民センターに集合しバス2台で出発。たかむろ水光園到着後は、お風呂を楽しむ方、お話を楽しむ方などそれぞれゆっくり過ごして頂きました。昼食会では、藤野晃会長と市民センター村上所長より挨拶を頂き、前奥老連会長藤野桂一さんの音頭で乾杯。食事のあとは、語り部の井手八重子さんにお越し頂き「まよいが」「みそつけた馬」「五月の菖蒲と蓬」「お月とお星」など、笑いあり涙ありの昔語りをして頂きました。



↓「しばらくて～」と嬉しそうに再開♪

↑語り部さんの話術で笑いあり涙ありでした。



## 学びの土曜塾

最終回に愛情こもった手作り記念品を贈呈  
手作りキーホルダー・個別のオリジナルフォトフレームなど

2月28日に今年度最後の学びの土曜塾を開催しました。1年間参加してくれた感謝として担当職員より全員に、愛情溢れる手作りストラップと個別のオリジナルフォトフレームの他、「モシモニソナエル」としてお手軽な防災グッズなどを進呈。そして、ふるさとまつり太鼓演奏参加児童には、それぞれ名前入りのミニ提灯が渡されました。2月いっぱいかけて担当職員1人でせつせと24人分制作。受け取った児童は「すごい！」「かわいいー！」と喜んでくれました。今回卒業を迎える6年生児童の中には、参加当初それぞれに様々な個性を持ち、新しい環境に戸惑う様子も見られました。しかし、土曜塾に参加していくたびに友達との関わりや、地域の皆様に暖かく見守って頂く中で、高学年になる頃には少しずつ自信をつけ仲間と共に大きく成長していきました。土曜塾での経験や出会いが、子供達のこれからの歩みを支える力となることを願っております。



↑開けてびっくり！「かわいい～！」と喜んでくれました。



↑毛糸と刺繍糸で作ったストラップ。レンジでつくったインシヤル付き！



↑24人それぞれにフォトフレーム。



↑太鼓演奏参加児童には名前入りの「ミニ提灯」。名前は、千葉喜代一さん（花賞）に書いて頂きました。

## 令和8年度

# 「せんまや里山塾」

受講生募集!

申込受付は4月9日午前9時開始

千厩地域内の4つの市民センターでは、令和8年度も住民の皆さんを対象とした生涯学習講座を開設いたします。奥玉市民センターでは、「ガーデニング実践コース」と「食べて健康コース」の2コースを開設いたしますので、是非、ご応募ください。

### \*ガーデニング実践コース\* 定員18人

※内容・日程など変更になる場合があります。

日時	場所	内容等
5月22日(金) 10:00~2:00	奥玉市民センター	春の寄せ植え教室
6月19日(金) 9:00~12:00	移動研修	(移動研修)
7月17日(金) 10:00~12:00	奥玉市民センター	多肉植物の寄せ植え教室
9月25日(金) 8:30~16:00	移動研修	(移動研修)
10月23日(金) 10:00~12:00	奥玉市民センター	季節のドライフラワーリース作り教室
12月11日(金) 10:00~12:00	奥玉市民センター	お正月盆栽風寄せ植え教室

### \*食べて健康コース\* 定員15人

※内容・日程など変更になる場合があります。

日時	場所	内容等
6月9日(火) 9:30~12:30	奥玉市民センター	旬の野菜で常備菜レシピ
7月7日(火) 9:30~12:30	奥玉市民センター	スパイス&ハーブ簡単ごはん講座
8月27日(木) 9:00~16:00	移動研修	(移動研修)
9月15日(火) 9:30~12:30	奥玉市民センター	丈夫な歯を作ろう!かむかむ健康レシピ
10月16日(金) 9:30~12:30	奥玉市民センター	季節の食材を使った薬膳料理
12月1日(火) 9:30~12:30	奥玉市民センター	寒い冬に負けないあったかレシピ

### 《講座のお申込み》

場所：奥玉市民センター

対象：一般成人

経費：材料代等実費

受付期間：4月9日(木)~17日(金)

※受付時間は午前9時からとなります。

市民センターに備え付けの申込用紙にご記入の上お申込みください。  
(電話も可 56-2950)

- \*各コース定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- \*都合により、講師・日程等が変更になる場合があります。ご了承ください。
- \*移動研修のみのご参加はご遠慮ください。